

終戦時のブラジル邦人社会をふりかえって



1941年12月7日、太平洋戦争勃発。そのため日・独・伊の三国同盟によりブラジル在住の日本人は敵性国民となり、私たちは学校でも、店でも私たちはいじめを受けていた。1945年5月7日、ナチス・ドイツが降伏し、イタリアもすでに降伏しており、ヨーロッパには漸く平和がよみがえり、直接戦争に参加したブラジル国民はこの平和の回復に花火を上げて心から喜び祝った。しかし、ほとんどの日本人は、隠れて聞く

日本からの短波放送の伝える大本営発表を信頼し続けていたので、本土空爆や原子爆弾や沖縄戦も、敵を手中に引き寄せ壊滅する作戦と信じ込み、最後の決戦は近いものと期待していた。アメリカ太平洋艦隊が東京湾に「フンド（錨を下ろした）」という言葉で「沈没した」と解釈するほどの信じこみようだった。当時の日記にはこう書き記されている。

- 8月14日 まさに晴天の霹靂のごとく、日本の敗戦の報がもたらされた。
- 8月15日 勸告受諾を公表。事実上の敗戦。一億特攻はどうなったのだ。
- 8月16日 日本放送の聴取不明瞭は各所にデマを氾濫せしめている。

8月15日 前後は、主として日本からの海外放送を直接あるいは間接に聞いて、同胞一同は祖国敗戦の悲報に茫然自失、また涙した。ところが、率直に祖国の敗戦を信じたものは殆どなく、連合国側の陰謀でデマであろうと受け取るものが大部分を占めた。敗けるはずは絶対ないと信じる戦勝派、中間派、敗戦派に分かれて、同胞社会は混乱の渦の中に陥り、敗戦を口にするものに対しては、“勝ち組”から脅迫状が送られるなど不穏な空気が漂う中、ついにテロ暗殺行為に発展。終戦1年目を迎えた1月にも、特攻隊と称する勝ち組の負け組認識者へのテロ攻撃事件が続発した。戦争の結末をめぐる同胞相はむ抗争の結果は記録にあらわれただけでも、実に100件を越す事件数に登った。ブラジル生まれの日系二世だった私は軍役に服した後、27歳の時、5年間付き合った初恋の女性に結婚を申し込んだところ、相手の父親が頑固な勝ち組で頭から受け入れてくれず、教会の先生の仲介でやっと納得してもらうことができた。

しかし、時の経過は徐々に、多くの邦人を、敗戦の事実に目覚めさせて行っただ。帰国しても生活の余地もない敗戦祖国の現実、祖国回帰の熱い願望を諦めさせ、移民それぞれの心に、ブラジルを「永住の地」と決意する気持ちを芽生えさせていく。その間、10年間の怒涛の時代の中で、多くの二世子弟たちは、日本語の教育もままならない間に、いつしかブラジルに溶け込んで成人してしまっていた。今更この子供達を連れて帰ってみても、という思いも湧いて、ブラジルに骨を埋めようとの決意は、いよいよ固いものとなって行く。戦後、日系子弟の進学率が急激に上昇し、ヨーロッパ移民の歴史に較べ、まだ日も浅く社会的地盤もない日本移民でも高学歴でブラジル社会の中で貢献できる地位につく人材が急激に育っていったのである。

戦前移民が1941年で終わり、戦後移民が1953年に再開されるまでの10年間は空白の“暗い谷間”の時代だったといえよう。しかし、この暗黒の期間の10年を通して、はじめて日本移民はこの国に根を下ろして生きていこうとする覚悟を深めていったのである。それは、ブラジル日系人としての我が家系の“ご先祖様”となろうとする自覚でもあった。こうした戦前の“出稼ぎ”から“永住”の転換が、結果としてその後の日系社会のあらゆる面での飛躍的な発展に繋がっていったことから見れば、“暗い谷間”の10年は、必要な試練の時であったといえることができる。

(参考資料：ブラジル日本移民八十年史)



サンパウロ州のコーヒー園契約移民は19世紀半ばから始まった

サタデー・トーク

バイブル・トーク

| きき手 尾崎一夫 毎週土曜日放送 | | | 淀橋教会 峯野龍弘主管牧師 毎週日曜日放送 | | |
|------------------|----------|----------------------|-----------------------|-------------------|----------|
| 7月31日 | マリンバの調べ | スペイン特集 | 8月01日 | 聖書遊覧バス | イサクの死 |
| 8月07日 | 南米ふれあいの旅 | ブラジル ホテル支配人 安元 波人(1) | 8月08日 | 聖書遊覧バス | ヨセフ物語(1) |
| 8月14日 | 南米ふれあいの旅 | ブラジル ホテル支配人 安元 波人(2) | 8月15日 | リスナーからの「お便り交換の時間」 | |
| 8月21日 | 南米ふれあいの旅 | ブラジル ホテル支配人 安元 波人(3) | 8月21日 | 聖書遊覧バス | ヨセフ物語(2) |
| 8月28日 | 南米ふれあいの旅 | ブラジル ホテル支配人 安元 波人(4) | 8月28日 | 聖書遊覧バス | ヨセフ物語(3) |

